

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	●食事作りは職員が中心に行っているが、一緒に食事を摂ったり、片づけを行うなど、食事の時間をともに過ごしている。しかし、入居者と職員で同じものを食べていない為、作った食事の味付けなどの確認ができていない。	●入居者と同じ食事を摂ることで、食の楽しみを分かち合うとともに、食事の味付け・調理の仕方等のチェックを行い、満足していただける食事を提供する事が出来る。	●職員の意識アンケートを行う。 (入居者と同じものを食べる事で職員個人の出費が発生する。良質のケア提供に対する意識、及び出費に対する意識確認をするため、職員アンケートを行う。) ●同じ食事を摂るにあたってのシステム作りを行う。	12ヶ月
2	35	●年2回の総合避難訓練及び、毎月、こすもすでの避難訓練を行っているが避難口が玄関だけとなっているため実際の非常時には混乱する可能性がある。	●玄関だけでなく避難できる経路を確保する。	●現状の構造を把握し、どうしたら避難経路を確保できるか職員で話し合う。 ●ハード面の変更も含め来年度予算にあげる。	12ヶ月
3					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。